

事業概要

企業や公設試等による3GeV高輝度放射光施設 NanoTerasu(ナノテラス)の利用を促進し、イノベーションや付加価値創出を図る。

事業の詳細

NanoTerasuシェアリング2000

本市が保有するナノテラスの利用時間(2,000時間/年)を、企業等へ配分し、ナノテラスの利活用促進を図る。



ナノテラス上空写真

- 1事業者あたりの施設利用時間
 - 国内の企業:24または48時間/年
 - 本市に研究開発拠点を設置した企業:40または80時間/年
 - 全国の公設試験研究機関及び高校生等による利用

プロモーション業務(市民・企業・学校教育)等

- ナノテラスの利用促進を目的とした地場及び全国の企業への訪問
- ナノテラス利活用促進セミナーの開催
- 教育分野におけるナノテラス活用
次世代を担う高校生等を中心に、科学への興味・関心をもってもらうこと等を狙いとして、授業の一環もしくは課外活動などで、ナノテラスに関するレクチャー及び視察等を実施する。

放射光専門家による利活用支援

- 「NanoTerasuシェアリング2000」の利用を希望する企業等に、放射光専門家との技術議論の場を提供し、利用前の事前相談を実施する。

ナノテラス測定支援補助金

- 「NanoTerasuシェアリング2000」を利用する企業に対して、測定にかかる経費の一部を補助する。

ナノテラス測定研修会

- 放射光に馴染みのない企業及び公設試に対し、ナノテラスでの測定方法や測定結果の活用方法を学ぶ研修会を実施する。

次世代放射光施設整備促進助成

- ナノテラスの整備を促進すべく、整備主体の一般財団法人光科学イノベーションセンターに対し、かかる固定資産税等相当額を助成する。(5年期間の2年目分の支払)

事業概要

首都圏を中心とした都市型及び研究開発型の企業等に対し、本市の優位性をプロモーションするほか、事業所の設置に伴う新たな取得資産、賃料に対する一部助成により本市への企業立地を促進し、地域経済の活性化や雇用創出を図る。また、企業誘致の推進及び経済活動の維持・発展に向け、既存産業用地を最大限活用するための産業用地調査を行う。

事業の詳細

企業誘致プロモーション業務

- 誘致対象産業の情報収集と本市の立地環境・各種支援策の情報提供のため、首都圏等の企業との面談や本市HP等を活用した情報発信などのプロモーションを実施する。
- 企業の立地事例や本市の優位性、立地後のサポートに関する動画や記事などのコンテンツを作成し、ターゲティングを行なった上で幅広く発信する。



企業進出を促進するためのPR動画



立地企業交流会の開催

企業立地促進助成

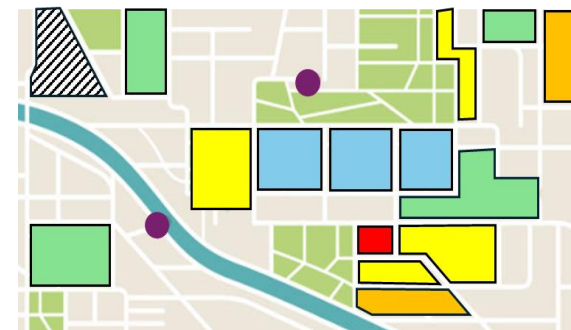
- 事業所の設置に伴う新たな取得資産、賃料に対する一部助成。
＜令和8年度 助成金交付予定＞
ものづくり産業: 58件、563,550千円
都市型産業 : 46件、293,480千円
- 制度の改正により資産取得やオフィス賃料への助成を強化。
【目標】 令和6～8年度の誘致による企業進出数:100件

産業用地・物件利用状況及び建替え更新動向調査事業

- 市内における遊休地や未活用物件の現状ならびに今後の建替え更新の動向調査を実施。産業用地、物件の効率的かつ最大限の利用につなげる。製造業や物流業の企業に対し、本市への進出や市内での拡大移転を働きかける基礎資料として活用する。

産業用地・物件利用状況、
建替え更新動向調査
マッピングイメージ

- 建替え20年後以上
- 建替え15～20年後
- 建替え10～15年後
- 建替え 5～10年後
- 建替え 5年以内
- 遊休地
- 空き物件



新しい産業用地の確保に向けた取組み

- 地域経済の成長に資する半導体関連産業等の新規立地のほか、市内製造業、大学発スタートアップなどの移転・拡張の動向も見据え、企業立地の基盤となる産業用地確保について継続的な検討を行う。

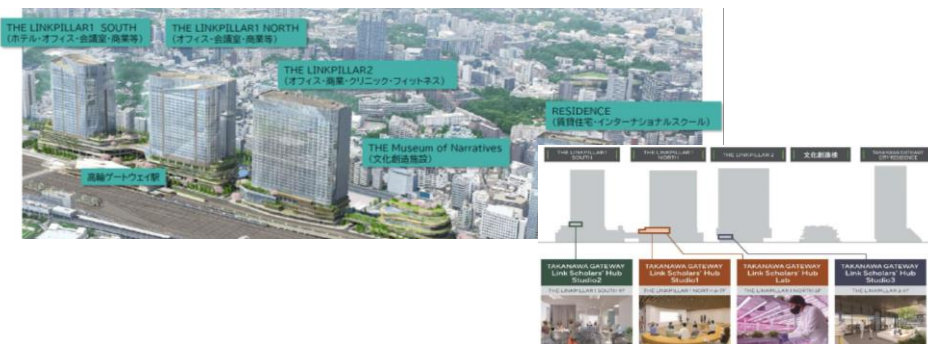
事業概要

首都圏のオープンイノベーション施設への拠点設置や注目度の高い展示会への出展等により、国際的企業との交流機会を創出し、本市への企業立地を促進する。

事業の詳細

リサーチコンプレックス形成都市プレゼンス向上推進事業

- 世界から選ばれるまち・仙台の実現に向け、ビジネス面で不可欠となる国際的企業の誘致を進めるため、首都圏企業等に対して、ナノテラス利活用やリサーチコンプレックス形成、スタートアップ支援といった本市の取り組みや強みを情報発信する。
- 発信にあたり、LiSH(JR東日本がTAKANAWA GATEWAY CITYに設置するオープンイノベーション施設)に入会することにより、経済局・イノベーション推進部全体の拠点として各課が活用する機会を創出し、首都圏企業等の誘致や、ナノテラスコアリションメンバーへの参画、本市ウェットラボの活用等を推進する。



SENDAI首都圏プロモーションオフィス運営

- 首都圏のコワーキング施設等を活用し、首都圏企業等へ本市の立地環境等をプロモーションすることにより、本市への関心・注目を高め、首都圏企業等の本市へのビジネス展開・拠点開設を推進する。



国際的企業向けPR事業

- 海外企業を含む国際的企業の誘致に向けて、視覚的に訴求できるプロモーション動画の作成や国際的にも注目度の高い展示会に出展するなどのプロモーション活動を行う。



事業概要

宮城・仙台、東北のものづくり企業の競争力を高めるべく、東北地域の支援機関の連携を強化し、併せて「政令指定都市」の支援機関とも地域企業とのイノベーションを後押しする取組みを実施し、各都市との連携を活かした支援を強化する。また、地域企業課題解決マイスターによる「御用聞き型企业訪問」や産学連携・大学連携セミナー等により、中小企業の新商品開発、工程改善等を支援する。

事業の詳細

域外支援機関との連携強化

東北各地域及び政令指定都市等において仙台・宮城の企業を東北域内のものづくり企業等のニーズ・シーズを域外支援機関と共有することにより、県域を越えた企業間のマッチング(技術協業、新事業創出、販路開拓等)を促進する。

【目標】

- 技術マッチング件数:7件



川崎市産業振興財団(川崎市)とのマッチングプログラム/企業施設の様子

広域プロモーション支援

仙台・東北企業を中心としたものづくり企業の製品技術の特徴を掲載した『ガイドブック』等を活用し、広域マッチングの発信を行う。

御用聞き型企业訪問・産学連携専門家派遣

地域企業課題解決マイスター、仙台圏の大学教員と仙台市産業振興事業団職員、仙台市職員及びビジネス開発ディレクターが企業を訪問して技術課題等を抽出し、解決に向けた助言等を行う。

【目標】

- 御用聞き企業訪問:25回
- 産学連携専門家派遣:10回



産学連携・大学連携セミナー

各分野の第一線で活躍する大学教員を講師とし、最新の研究内容や取り組みを紹介するサロン形式のセミナーや地域の大学等における産学連携の取り組みや活用方法を紹介する。

【目標】

- 寺子屋せんだい:4回
- 大学連携セミナー:2回
- 特別セミナー:1回



事業概要

仙台塩釜港のコンテナ取扱量増加を図るため官民一体で各種事業を行うほか、高砂コンテナヤードサブヤードの維持管理を行う。

事業の詳細

仙台国際貿易港整備利用促進協議会等

- 仙台国際貿易港整備利用促進協議会の運営経費の負担及び関係機関団体と共にポートセールス等の官民一体となった枠組みにより、仙台港視察セミナー等、各種事業を実施し、仙台港区のコンテナ取り扱い量の増加を目指す。



仙台港・仙台空港視察セミナーの様子



仙台港首都圏セミナーの様子

- 海の月間(7月)における広報・事業実施に要する経費を支出する。

蒲生北部市有地等利活用促進

- 仙台塩釜港仙台港区の物流機能の強化を図るため整備した高砂コンテナヤードサブヤードを、コンテナシャーシ置場としてコンテナ運送事業者等へ貸付を行う。



高砂コンテナヤードサブヤード

用途	原則としてシャーシ置場	貸付主体	仙台市
面積	23,500㎡	貸付単位	14m×3.5mの駐車マス
貸付区画	219区画	貸付期間	1年間